

森山清徹教授 略歴および業績

【略歴】

昭和二十四年六月十日兵庫県に生まれる

学歴

昭和四八年 三月 佛教大学文学部仏教学科卒業

昭和五〇年 三月 佛教大学大学院修士課程仏教学専攻修了

昭和五三年 三月 佛教大学大学院博士課程仏教学専攻満期退学

平成 四年 三月 博士（文学）

学内役職

昭和五五年 四月 別科専任講師（～昭和五七年三月）

昭和五七年 四月 文学部専任講師（～昭和六二年三月）

昭和六二年 四月 文学部助教授（～平成七年三月）

平成 五年 四月 別科（仏教専修）主任（～平成七年三月）

平成 七年 四月 文学部文学部教授（～平成二二年三月）

平成 九年 四月 宗教部長（～平成一一年三月）

平成一七年 四月 大学院仏教学専攻主任（～平成一九年三月）

平成二二年 四月 仏教学部教授（～令和二年三月）、仏教学科長（～平成二三年三月）

平成二三年 四月 宗門後継者養成道場長（～平成二九年三月）

平成二四年 九月 佛教大学授戒会戒師（～平成二六年九月）

令和 三年 三月 佛教大学名誉教授

その他の職歴

昭和五七年 四月 アメリカ、カリフォルニア大学バークレー校客員研究員（～昭和五九年三月）

平成一四年 九月 アメリカ、ハーバード大学客員研究員（～平成一四年一月）

東北大学大学院非常勤講師（平成年度集中講義一度）、大正大学大学院非常勤講師（平成別年度集中講義二度）

浄土宗教学高等講習会（北海道旭川、富山、千葉船橋、滋賀、岩手盛岡、福岡博多、愛知、岡山倉敷）

英語による仏教講座 京都学園大学、佛教大学四条センター

浄土宗薬師寺住職（僧正、正輔、已講）

学会関連

日本印度学佛教学会賞（平成元年九月）

所属学会

国際ダルマキールティ学会

国際チベット学会

国際仏教学会

国際アジア北アフリカ学会 (ICANAS)

日本仏教学会

日本印度学仏教学会

日本西藏学会

浄土宗教学院

佛教大学仏教学会

平成 二年一〇月 日本印度学仏教学会 第四二回学術大会大会事務責任者 (ゝ平成三年九月)

平成 六年 九月 日本仏教学会 西部事務所事務責任者 (ゝ平成一〇年三月)

平成 七年 四月 日本仏教学会 平成六年度日本佛教学会学術大会事務責任者 (ゝ平成九年九月)

日本仏教学会理事

日本仏教学会常務理事

平成二九年 四月 浄土宗教学院理事 (ゝ現在に至る)

【業績】

共訳

『ツォンカパ』(「大乘仏典中国・日本編」一五)

中央公論社 平成八年十一月

共著

『高祖善導大師』（水谷幸正編 浄土宗現代法話大系 第五卷）「極樂浄土への遠近―去此不遠と十万億仏土―」

同朋舎出版 平成九年二月

論文

1. 大品般若経（羅什訳）における「大乘」と「摩訶衍」について 仏教論叢 一八 昭和四九年一月
2. 般若経における「方便」について 印度学仏教学研究 二三―一 昭和四九年十二月
3. 大品系般若経の研究―異訳諸本に関する疑問― 仏教論叢 一九 昭和五〇年一〇月
4. 般若経における「廻向」の問題 印度学仏教学研究二四―二 昭和五一年三月
5. 般若経における「三昧」の問題 仏教論叢 二〇 昭和五一年一〇月
6. 般若経における「空とその同類語」 印度学仏教学研究 二五―二 昭和五二年三月
7. 「空性思想の形成」研究序説 佛教大学大学院紀要 六 昭和五三年三月
8. 般若経における「相」の問題 仏教論叢 二二 昭和五三年一〇月
9. 自性の考察 印度学仏教学研究 二七―二 昭和五四年三月
10. カマラシーラの *Sarvadharmāṇiśvabhāvasiddhi* の和訳研究（一） 佛教大学大学院研究紀要 九 昭和五六年三月
11. *Tarkasopāna* における能証とその三条件に関する問題点 仏教論叢 二五 昭和五六年一月
12. A Synopsis of the *Sarvadharmāṇiśvabhāvasiddhi* of Kamalaśīla

印度学仏教学研究三〇—二 昭和五七年三月

13. カマラシーラの *Sarvadharmāṇiṣvabhāvasiddhi* の和訳研究 (2)

佛教大学大学院研究紀要 一〇 昭和五七年三月

14. The Yogācāra-Mādhyamika Refutation of the Position of the Satyākāra and
Alīkākāra-vādins of the Yogācāra School. Part 1: A Translation of
Portions of Haribhadra's *Abhisamayālaṃkārāloka Prajñāpāramitāvyākhyā*

佛教大学大学院研究紀要 一二 昭和五九年三月

15. The Yogācāra-Mādhyamika Refutation of the Position of the Satyākāra and
Alīkākāra-vādins of the Yogācāra School. Part 2: A Translation of
Portions of Haribhadra's *Abhisamayālaṃkārāloka Prajñāpāramitāvyākhyā*

坪井俊映博士頌寿記念会編『佛教文化論攷』 昭和五九年一〇月

16. Kamalaśīla and Haribhadra's refutation of the Satyākāra and

Alīkākāra – vādins of the Yogācāra School 印度学仏教学研究三三一 昭和五九年二月

17. The Yogācāra -Mādhyamika Refutation of the Position of the Satyākāra and

Alīkākāra – vādins of the Yogācāra School Part III 人文学論集 一八 昭和五九年二月

18. An Annotated Translation of Kamalaśīla's *Sarvadharmāṇiṣvabhāvasiddhi* part IV

佛教大学研究紀要 六九 昭和六〇年三月

19. カマラシーラの有相・無相唯識批判—瑜伽行中観派とは何か—

- 浄土宗教学院研究所『仏教論叢』 二九 昭和六〇年九月
20. Kamalaśīla の唯識思想と修道論—瑜伽行中観派の唯識説の觀察と超越—
人文学論集 一九 昭和六〇年一二月
宗教研究 二七〇 昭和六一年三月
21. カマラシーラの唯識説と修習(I)
仏教論叢 三〇 昭和六一年九月
22. Kamalaśīla と Haribhadra — 瑜伽行中観派の学説の系統—
仏教論叢 三〇 昭和六一年九月
23. 瑜伽行中観派と唯識派の対論—三性・三無性説の解釈をめぐって—
仏教論叢 三〇 昭和六一年九月
24. Kamalaśīla と Haribhadra — 一切智者の智の証明を巡って— 印度学仏教学研究 三五—一 昭和六一年一二月
25. カマラシーラの無自性論証とダルマキールティの因果論
— *Sarvadharmāṇiśvabhāvasiddhi* の和訳研究 (3) — 佛教大学大学院紀要 七一 昭和六二年三月
26. Kamalaśīla の *Sarvadharmāṇiśvabhāvasiddhi* (SDNS) 解説 仏教文化研究 三三 昭和六三年三月
27. カマラシーラの唯識批判とダルマキールティの経量部説
— 無自性論証の視座 : tatsārūpya と tadutpatti — 佛教大学研究紀要 七二 昭和六三年三月
28. 『中観光明論』と『ロサル宗義書』 仏教論叢 三二 昭和六三年九月
29. 後期中観派のダルマキールティ批判—因果論を巡って— 印度学仏教学研究 三七—一 昭和六三年一二月
30. 後期中観派の学系とダルマキールティの因果論—*Catuskōtyutpādapratīṣedhahetu* —
佛教大学研究紀要 七三 平成元年三月
31. Kamalaśīla と Haribhadra [2] — Haribhadra の引用する *Bhāvanākrama* I —

32. 後期中観派とダルマキールティ (1) — 縁起を巡る論争 — *Pratīyasamutpādahetu* — 仏教論叢 三三 平成元年九月
33. 後期中観派とダルマキールティ (2) — 「空」を巡る論争 — 人文学論集 二三 平成元年一二月
34. *Kamalaśīla* と *Haribhadra* [c] — *yogi jñāna* と *viruddha* を巡って — 仏教論叢 三四 平成二年九月
35. 後期中観派とダルマキールティ (3) — 無自性論証と推理 (*anumāna*) — 人文学論集 二四 平成二年一二月
36. 後期中観派の二諦説と *pramāṇa* 印度学仏教学研究 三九—一 平成二年一二月
37. *The Later Mādhyamika and Dharmakīrti* Ernst Steinkellner (ed.), *Studies in the Buddhist Epistemological Tradition, Proceedings of the Second International Dharmakīrti Conference, Vienna, June 11-16, 1989* 平成三年六月
38. 後期中観派の「勝義」の解釈とプラマーナ論 久下陸先生古稀祝賀記念会編 『仏法と教育の森 久下陸先生頌寿記念』 平成三年三月
39. 後期中観派の唯心説と二諦説 — 三種の唯心解釈へ勝義、ヨーガ行者の世俗、凡夫の世俗へ — 佛教大学研究紀要 七五 平成三年三月
40. *Mādhyamakāloka* の直接知覚論と二諦説 仏教論叢 三五 平成三年九月
41. *Mādhyamakāloka* の無自性論証と『仏性論』 印度学仏教学研究四〇—一 平成三年一二月

42. *Madhyamakāloka* に引用される『般若経』——二諦説と無自性論証の典拠——
真野龍海博士頌寿記念論文集刊行会編『般若波羅蜜多思想論集』 平成四年三月
43. 後期中観派の形と心の検証——へ一・多を巡る無自性論証と修道論——
日本仏教学会年報 五七 平成四年九月
44. 後期中観派と形象眞実論・形象虚偽論——*Sākyabuddhi*, *Prajñākaragupta*, *Kambala* ——
印度学仏教学研究四一一 平成四年一二月
45. 後期中観派と形象眞実論・形象虚偽論——*Sākyabuddhi* との論争と修道論——
前田惠學編『原始仏教と大乘仏教』渡辺文磨博士追悼論集 平成五年五月
46. *Jñānagarbha* と *Śāntaraksita* の自口認識批判 —— *Sākyabuddhi* の理論と三性説および因果論——
仏教文化研究 三八 平成五年九月
47. 後期中観派と形象虚偽論者
浄土宗教学院研究所『仏教論叢』 三七 平成五年九月
48. 後期中観派と形象眞実論及び形象虚偽論——形象 (*ākāra*) と三性説——
印度学仏教学研究四二一一 平成五年一二月
49. 中観派と唯識派の空、二諦、三性説を巡る論争——*Madhyamakāloka* 和訳研究——
佛教大学文学部論集七八 平成六年三月
50. ツォンカパによる中観、唯識思想の分析——三性、三無性、二諦説、自相の有無——
南都佛教 七〇 平成六年八月
51. ツォンカパの無我、無明論——スヴァータントリカおよび瑜伽行中観派批判——
佛教論叢 三八 平

成六年九月

52. 中観派と経量部の因果論争―竿秤の上下 (tulādaṇḍanāmonāma) の喩例を巡って―
印度学仏教学研究四三― 平成六年一二月
53. Kamalaśīla による〈他不生〉の論証方法と経量部の因果論―因果同時、異時説の論破―
佛教大学文学部論集 七九 平成七年三月
54. 後期中観派の意知覚批判―Dharmakīrti 理論の活用と知・対象異時説批判―
浄土宗教学院研究所仏教論叢 三九 平成七年三月
55. シャーンティデーヴァ、プラジュニャーカラマティの自己認識批判
― Bodhicaryāvatārapañjikā IX 和訳研究― 佛教大学文学部論集 八〇 平成八年三月
56. カマラシーラの他不生の論証とダルマキールティの刹那滅論―ヤシヨミトラとウデイヨータカラとの論争の経緯―
印度学仏教学研究 四五― 平成八年一二月
57. Tsong Kha Pa's Analysis of Self-Cognition (Svasamvedana) and Mādhyamika Philosophy
オーストリア科学アカデミー、ウィーン大学チベット研究所 Tibetan Studies 平成九年三月
58. 後期中観派のサーンキヤ学説批判とダルマキールティ―自不生の論証、因中有果論、顕現説批判―
佛教大学文学部論集 八一 平成九年三月
59. カマラシーラの帰謬還元法 (prasāṅgaviparyaya) とダルモウツトラ
― 遍充関係と二諦説及び反所証拒斥検証― 印度学仏教学研究 四六― 平成九年一二月
60. 無自性論証における遍充関係と二諦説―帰謬還元法と反所証拒斥検証―

61. カマラシーラの常住論批判とダルマキールティの刹那滅論—サーンキヤの顕現説、
説一切有部の三無為説、犢子部のブドガラ説の吟味— 佛教大学文学部論集 八二 平成一〇年三月
62. カマラシーラの他不生の論証とダルマキールティの刹那滅論
仏教論叢 四二 平成一〇年九月
63. 菩薩思想としての慈悲—新世紀への指針— 第五回韓日佛教文化国際会議会報 平成一〇年一〇月
64. カマラシーラの四不生の論証とダルマキールティの刹那滅論—自他の二・無因からの不生起説—
『水谷幸正先生古稀記念論集 佛教福祉・佛教教化研究』 平成一〇年一二月
65. カマラシーラの無自性論証とアポーハ論—自立論証の根拠— 印度学佛教学研究四七一 平成一〇年一二月
66. Differing Interpretations of Non-arising from Another:
the Svāntarika and the Prāsāṅgika Mādhyamika School
第八回国際チベット学会研究発表報告 (IATS) 佛教大学文学部論集 八三 平成一一年三月
67. The Svāntarika and Prāsāṅgika - Mādhyamika:
An Independent Proof-Formula (Svatantrasādhana) and the Conventional Truth
第三五回国際アジア・北アフリカ会議研究発表報告 (ICANAS) (ハンガリー、ブタペスト)
佛教大学文学部論集 八三 平成一一年三月
68. 世親、ダルマキールティの滅無因説と中観派—自立論証派と帰謬論証派の見解の相違—
印度学佛教学研究四八一 平成一一年一二月

69. Vasubandhu's and Dharmakīrti's Theories of Destruction without
Cause and Their Influence on the Mādhyamika Philosophers (学会報告 アメリカ、インディアナ大学)
佛教大学文学部論集八四 平成一二年三月
70. The dGe lugs pa Theory of the Two Truths and Kamalaśīla's *Mādhyamakāloka* 平成一二年七月
71. チベット仏教ゲルク派 (dGe lugs pa) の二諦説の解釈
文部省科学研究費特定領域研究「古典学の再構築」研究成果報告 平成一二年八月
72. カマラシーラの自立論証とダルマキールティの推理論—*Mādhyamakāloka* 和訳研究—
赤松明彦編『インドの文化と論理』戸崎宏正博士古稀記念論文集 平成一二年一〇月
73. チベット仏教、チャパチョキセンゲ及びゲルク派 (dGe lugs pa) の二諦説の解釈
文部省科学研究費補助金特定領域研究 A118「古典学の再構築」第1期研究成果報告 平成一三年一月
74. チャパチョキセンゲの二諦説—dbu ma śar gsum gyi ston thun 和訳研究 (1)—
香川孝雄先生古稀記念会編『佛教学浄土学研究』 平成一三年三月
75. カマラシーラの『中観光明論』とゲルク派の二諦説の解釈
—アポーハ論と『解深密経』に基づく勝義諦と世俗諦の区分—石上善應教授古稀記念論文集刊行会編
『仏教文化の基調と展開』 平成一三年五月
76. チャパチョキセンゲの二諦説—dbu ma śar gsum gyi ston thun 和訳研究 (2)—
文部省科学研究費補助金特定領域研究 (A)「古典学の再構築」第1期公募研究論文集 平成一三年二月
77. カマラシーラの知識論と因果論の検証—デイグナーガ、ダルマキールティの見解の活用と批判—

78. ジュニヤーナガルバの中観思想の伝承とダルマキールティ―信仰形態としての〈空と二諦説〉の伝承―
印度学仏教学研究 五〇 平成一三年一二月
日本佛教学会年報 六七 平成一四年三月
79. チャパチヨキセンゲの二諦説―*dBu ma śar gsum gyi ston thun* 和訳研究 (3)―
文部科学省科学研究費補助金特定領域研究 (A) 「古典学の再構築」
第I期公募研究論文集 平成一五年三月
80. シャーインタラクシタの中観思想の形成とシュバグプタ、シャーキャブツデ
―自然界(原子、物質)と知識の峻別の根拠― 佛教大学総合研究所紀要 一〇 平成一五年三月
81. 後期中観派の自己認識に関する因果関係の吟味
―*Madhyamakāloka* 和訳研究― 佛教大学文学部論集 八八 平成一六年三月
82. カマラシーラによるダルマキールティの因果論の検証―*anvaya, vyatireka* の吟味―
神子上恵生教授頌寿記念論集 『インド哲学佛教思想論集』 平成一六年三月
83. ジュニヤーナガルバの自己認識批判とシャーキャブツデ―一切法無自性と聖教―
印度学仏教学研究 五二―二 平成一六年三月
84. 後期中観派による四極端の生起の論破とダルマキールティの因果論 (上)
―因果関係の確定要件としての自性 (*svabhāva*)― 佛教大学仏教学会 『仏教学会紀要』
一二 平成一六年三月
85. カマラシーラによる経量部説批判とダルマキールティ―認識因果論の吟味―

- 『高橋弘次先生古希記念論集 浄土学佛教学論叢』2 平成一六年一月
86. 後期中観派による四極端の生起の論破とダルマキールティの因果論(下)
— *Madhyamakāloka* 和訳研究— 佛敎大学文学部論集 八九 平成一七年三月
87. カマラシーラの『金剛般若経釈』と後期中観思想の形成—経量部と唯識説の吟味—
佛敎論叢 四九 平成一七年三月
88. カマラシーラの因果論及びプラマーナ論の吟味とダルマキールティ—*Madhyamakāloka* 和訳研究—
佛敎大学文学部論集 九〇 平成一八年三月
89. 後期中観思想の形成とダルマキールティのプラマーナ論
—推理(anumāna)による無自性論証の成立根拠— 佛敎大学文学部論集 九一 平成一九年三月
90. 後期中観思想(離一多性論)の形成とシャーキャブッディ(上)
年三月 佛敎大学文学部論集 九二 平成二〇年三月
91. 後期中観思想(離一多性論)の形成とシャーキャブッディ(下)
年三月 印度学佛教学研究五六—二 平成二〇年三月
92. 後期中観思想(離一多性論)の形成と仏敎論理学派
—デーヴェンドラブッディ、シャーキャブッディの *Pramāṇavārttika* III (kk. 200-224) 注の和訳研究—
佛敎文化研究 五二 平成二〇年三月
93. Buddhism as a Substructure of Traditional Japanese Mentality
In: *Buddhism and Christianity American and Japanese Moralities*,

- Bukkyo University - L.A.Extension 平成二二年三月
94. Santaraksita's adoption and criticism of the theory of self-cognizing-cognition (svasamvedana), established by Śākyabuddhi 14th World Sanskrit Conference Abstracts Kyoto University, Kyoto Japan 平成二二年三月
95. 伝統的日本人の道德観としての仏教
Buddhism and Christianity American and Japanese Moralities, Bukkyo University - L.A.Extension 平成二二年三月
96. 後期中観思想―所取能取を離れた自己認識 (svasamvedana) 批判と知の一多の吟味―
の形成とシャーキャブッディ (上) 佛教大学文学部論集 九三 平成二二年三月
97. 後期中観思想―所取能取を離れた自己認識 (svasamvedana) 批判と知の一多の吟味―
の形成とシャーキャブッディ (下) 佛教大学『仏教学会紀要』一五 平成二二年三月
98. The Relationship between the Two Truths, bden pa gnyis, according to Phya pa Chos kyi seng ge, and the influence of his interpretation on the Dge lugs pa tradition *Studies in the Philosophy and History of Tibet PIATS 2006 :Tibetan Studies :Proceedings of the Eleventh Seminar of the International Association for Tibetan Studies, Königswinter 2006. 2010 IITBS* 平成二二年三月
99. シャーントラクシタの自己認識論とシャーキャブッディ―有相無相唯識説と形象真実虚偽論の区分の基準―
佛教大学文学部論集 九四 平成二二年三月

109. 世親の『俱舍論』『唯識二十論』とヴァーツヤヤナ、ウッディヨータカラ―全体、原子、唯識論の検証―
印度学佛教学研究 六三―二 平成二七年三月
110. 世親の『俱舍論』『唯識二十論』とニヤーヤ学派（ヴァーツヤヤナ、ウッディヨータカラ）
―全体および原子の結合論― 小澤憲珠名誉教授頌寿記念論集『大乘仏教と浄土教』平成二七年一〇月
111. ヴァーツヤヤナ、ウッディヨータカラと世親の『唯識二十論』『俱舍論』（下）
仏教学部論集 一〇〇 平成二八年三月
112. 世親、ヤシヨミトラとニヤーヤ学派（ヴァーツヤヤナ、ウッディヨータカラ）
―刹那滅論に立脚した直接知覚論と因果論との成立の問題―
三友健容博士古稀記念論文集『智慧のともしび アビダルマ佛教の展開』平成二八年三月
113. 後期中観派によるダルマキールティの刹那滅論の活用と批判―後期中観思想の形成（1）―
仏教学部論集 一〇一 平成二九年三月
114. ダルマキールティのアポーハ論に基づく因果論と随伴関係との後期中観派による活用と批判
―後期中観思想の形成（2）― 仏教学部論集 一〇二 平成三〇年三月
115. ジュニヤーナガルバによるダルマキールティのアポーハ論に基づく因果論への批判
―後期中観思想の形成（3）― 仏教学部論集 一〇三 平成三一年三月
116. Jñānagarbha's Criticism of Dharmakīrti's Causation Based on *Apoha* Theory,
Journal of Indian and Buddhist Studies 六八―三 令和二年三月
117. ジュニヤーナガルバの『二諦分別論』とダルマキールティのプラマーナ論―後期中観思想の形成（4）―

国際学会発表

第二回国際ダルマキールティ学会（オーストリア、ウィーン大学）

国際チベット学会（オーストリア、グラーツ）

第三五回国際アジア・北アフリカ学会（ICANAS）（ハンガリー、ブダ・ペスト）

第三回国際ダルマキールティ学会（広島大学）

国際仏教学会（スイス、ローザンヌ大学）

国際チベット学会（アメリカ、インディアナ大学）

国際チベット学会（オランダ、ライデン大学）

国際チベット学会（ドイツ、ボン大学）

国際サンスクリット学会（京都大学）

第二回佛教大学ロサンゼルス校公開国際学術セミナー（アメリカ、ロサンゼルス）

第三回佛教大学ロサンゼルス校公開国際学術セミナー（アメリカ、ロサンゼルス）

第五回韓日佛教文化国際会議（韓国、東国大学）

その他

《通信教育》

鷹陵教養セミナー「仏教学（1）人間ブッダ〈昭和五九年一二月〉 仏教学（2）ブッダの実践哲学〈昭和六〇年三月〉 仏教学（3）ブッダの実践哲学Ⅱ〈昭和六〇年六月〉 仏教学（4）智慧と慈悲の実践〈昭和六〇年九月〉」
大学院仏教史特殊研究Ⅱ学習の手引、唯識思想史『摂大乘論』の研究―アーラヤ識、唯識無境、三性説の解明―平成十一年三月

仏教学概論、中観思想の章

佛大通信仏心探究 仏教思想解説（平成一〇年四月～一一年三月）

《海外研修記》

私のアメリカ留学回想 佛教大学学報 三六 昭和六一年

私の研修記―自宅及びアメリカ、ハーバード大学滞在記 佛教大学学報 五三 平成一五年

思い出のワンシーン、カリフォルニア大学バークレー校 佛大通信 平成十七年一月

カリフォルニア大学バークレー校図書館 図書館報

《発表原稿》

「慈悲の展開」（インド・中国・日本の浄土教） 平成一八年度浄土宗総合学術大会 特別部会 平成一九年三月